

県一般会計補正予算案や危険ドラッグ撲滅 から総額11億9千万円余の平成26年度鳥取 9月定例会は9月17日開会し、 9月定例会の概要

平井知

案された。 算案と公安委員会委員の人事案件が追加提 は米価急落や赤潮被害の緊急対策の補正予 活発な論戦を展開した。会期中、 して県政の幅広い諸課題について知事らと 絆」の2会派、一般質問には2名が登壇 代表質問は鳥取県議会自由民主党、 知事から

り可決、 とした。 事提出議案については、15議案を原案どお を求める意見を付して可決。その結果、 の法制化の働き掛けや厳格かつ慎重な運用 員会で白熱した議論が展開された後、 問題となっていることから本会議や常任委 案については、危険ドラッグが深刻な社会 薬物の濫用防止に関する条例の一部改正 同意し、 決算認定2件を継続審査 国へ

の会期を閉じた。 5件を趣旨採択したほか、 れも可決。請願・陳情は、 を求める意見書」など4件の意見書でい 1件を研究留保として、 等に関する意見書の提出を求める陳情など 議員提出議案は「地方創生の確実な推進 10月4日に28日間 私学助成の充実 1件を不採択